

# Aichi

## あいちの学童保育

県連協ニュースNo. 15号  
2019年5月7日発行  
愛知学童保育連絡協議会  
TEL:052-872-1972 FAX:052-308-3324  
Email:aichigakudou@gakudou.biz  
http://gakudou.me/aichikenrenkyou/

## まだ間に合う！ 国会請願署名

「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律」

学童保育に係る基準を全面参酌化するために児童福祉法の条文変更を行う法律案の正式名称です。

法律案は政府提出の原案通り、4月25日に衆議院地方創生に関する特別委員会で採決されました。連休明けに衆議院本会議で採決されたのち、参議院の審議に移る見込みです。

愛知のみなさんから国会に届けた署名はこれまでに19000筆余り。衆参合わせて90人近い国会議員が基準堅持・財政措置を求める請願の紹介議員となっていますが、児童福祉法の変更は避けられない状況です。

しかし、これまでの取り組みが水の泡となったわけではありません。法律案の附則に施行後3年をめどに質の確保の観点から検討を加え必要な措置を講じると定められたことに加え、今回の採決にあたって附帯決議されたのは、私たちの多くの声が国会議員に届いているからです。附帯決議の内容は以下のとおりです。

1. 質が十分確保されるよう地方自治体等に周知徹底すること。子どもの安全が損われるおそれを認めるときは国が適切に助言すること
2. 検討を加える際は、市町村、事業の従事者、保護者等の意見を幅広く聴取すること。実態調査の実施結果について適切な情報開示を行うこと
3. 指導員の確保や施設整備に対して、十分な財政措置を講じること。既存の国の支援策を利用促進するよう地方自治体に周知徹底すること。
4. 従事者や保護者のために相談窓口を厚労省が設けること。そこでの意見を踏まえて適切な運営を確保するための措置を講じること

今後、参議院での審議が残っているので署名はまだ提出可能です。お手元に残っていたら、県連協にお送りください。また、4月からの新入世帯に対してなど、署名集めをもうひと踏ん張りするのもいい手です。

法律上は来年4月からの参酌化が見込まれますが、それにあわせて年度内に条例を変更しようとする市町村が出てくる可能性は大いにあります。質を確保できないような条例変更が行われないよう、請願署名の取り組みの意義を学びながら、みんなで一緒に頑張りましょう！

## 50年記念 愛知学童保育連絡協議会 定期総会

〈開催場所日時〉

2019年5月26日（日）

12時～14時 総会

14時～14時30分 記念式典

14時30分～18時 記念パーティー

MU GARDEN TERRACE [ムーガーデンテラス]

名城大学ナゴヤドーム前キャンパス 北館1F

\* 記念パーティーは参加費5000円（記念誌含む）

\* 各市、各区から複数名の参加をお願いしています。急ぎ参加者名をお知らせください。

## 〈2019年度年間予定(案)〉 ※総会で決定

6月 2日(日) 全国学童保育指導員学校in三重

7月6～7(土日) 学童保育ひろばin安城

7月21日(日) ほいく誌普及拡大会議・運営委員会

9月 1日(日) ほいく誌交流会、運営委員会

9月初旬 県との懇談会

10月19～20(土日) 全国学童保育研究集会in京都

11月10日(日) ほいく誌普及拡大会議・運営委員会

1月19日(日) 運営委員会

1月中旬～ 厚労省施策説明会

3月 1日(日) あいち学童保育研究集会

\* 仮日程です。9月より実行委員会開催予定

3月 8日(日) 運営委員会

4月 5日(日) ほいく誌交流会、運営委員会

## 「日本の学童ほいく」

### オススメしてます♪



### 4月号「ようこそ学童保育へ」特集 読んでみた？♪

役員会読み合わせはまだ完結していませんが、学童保育所にはこの時期、新入所の皆さんがいらっしゃいますよね！4月号をたくさんの人に手に取ってもらいたいのので少し紹介します。

「ようこそ学童保育へ」特集号です。どの記事も感度が良く、学童保育が、かけがえのない場所であることがわかります。とりわけ埼玉県岡田さんが31ページに書かれている、子どもにも保護者にも寄り添った学童保育の姿に大いに共感しました。それを支えているのが、長野県の高井さんが20ページに書かれているような「親も子どもも応援できる指導員に」でしょうか。極め付けは、みんな大好き「学童ぶいぶい」です(笑)。新年度、頼りになる高学年の姿が四コマ漫画に描きとめられていて、思わずニンマリしてしまうはず…。

希望と不安に揺れる季節。「日本の学童ほいく」は誌面で応援してくれます。  
(名古屋市 保護者)